


○Tectia の製品ごとにサポートされるオペレーティングシステム

Operating System	Client	ConnectSecure	Server
HP-UX (PA-RISC)	11i v1, 11i v2, 11i v3	11i v1, 11i v2, 11i v3	11i v1, 11i v2, 11i v3
HP-UX (IA-64)	11i v2, 11i v3	11i v2, 11i v3	11i v2, 11i v3
IBM AIX (POWER)	6.1, 7.1	6.1a, 7.1a	6.1, 7.1
Oracle Solaris (SPARC)	10, 11	10, 11	10, 11
Oracle Solaris (x86-64)	10,11	10,11	10,11
Oracle Linux (x86-64)b	5, 6	5, 6	5, 6
Red Hat Enterprise Linux (x86 and x86-64)	4, 5, 6, 7	4, 5, 6, 7	4, 5, 6, 7
SUSE LINUX Enterprise Desktop (x86 and x86-64)	12	12	12
SUSE LINUX Enterprise Server (x86)	10, 11, 12	10, 11, 12	10, 11, 12
SUSE LINUX Enterprise Server (x86-64)	10, 11, 12	10, 11, 12	10, 11, 12
Microsoft Windows (x86)	Vista, Server 2008, 7, 8, 8.1	Vista, Server 2008, 7	Server 2008, 7, 8, 8.1
Microsoft Windows (x64)	Vista, Server 2008, 7, Server 2008 R2, Server 2012, 8, 8.1, Server 2012 R2, 10, Server 2016	Vista, Server 2008, 7, Server 2008 R2	Server 2008, 7, Server 2008 R2, Server 2012, 8, 8.1, Server 2012 R2, 10, Server 2016

- a Tectia ConnectSecure では AIX6.1 及びそれ以降のバージョンの RBAC を再設定する必要があります。
- b Unbreakable Enterprise Kernel を採用した Oracle Linux もサポートします。

 **注意**

オペレーティングシステムのベンダーからの推奨事項に従って、オペレーティングシステムにパッチが完全に適用された状態を維持してください。

サポートされるオペレーティングシステムには以下のパッチか置き換えパッチ、又はメンテナンスレベルがインストールされている必要があります。この一覧で示すパッチは Tectia でテスト済みのパッチです。

- IBM AIX 6.1: Technology level 3 (AIX バグ ID IZ46727 及び IZ17492 を修正)。本修正版はこれ以前のテクノロジーレベルに対するサービスパックとしても提供されています。
- IBM AIX は以下の C++ランタイムライブラリーの更新が必要です。

- Fileset update: bos.rte.libc 5.3.8.1
- Fileset update: bos.rte.security 5.3.8.1
- Base level update: xlC.rte 10.1.0.0
- Microsoft Windows Server 2008: Service Pack 1
- Red Hat Enterprise Linux 4 及び 5: X11 転送には xorg-x11-xauth が必須です。
- SUSE Linux Enterprise Server 10: Service pack 1

HP-UX パッチ

OS バージョン用の最新の **HP 必須パッチバンドル**をインストールするのが原則です。現時点では 11i v1 及び 11i v2 の必須バンドルがあります。Tectia ソフトウェアを適切に機能させるには libc、pthread、及びリンカーツール用の最新の **HP 推奨パッチ**も必要です。さらに、特定の問題を修正するために、個別パッチが必要な場合があります。このようなパッチについては別途説明します。



注意

この一覧に示したパッチよりも新しいパッチについては HP 社の Web サイトを確認してください。HP 社が推奨する最新のバージョンをインストールすることを推奨します。

- PA-RISC 上の HP-UX 11i v1 には以下のパッチが必要です。
 - HP-UX 11i v1 用の B.11.11.0306.1 パッチバンドル(2003 年 6 月)
 - PHKL_34738 signal 累積パッチ(2006 年 9 月)
 - PHKL_34173 select(2)の遅延、ハング(2006 年 1 月)
 - PHKL_28122 シグナル、スレッドの機能拡張、pset イネーブルメント(2003 年 2 月)
 - PHNE_36576 累積 STREAMS パッチ(2008 年 4 月)
 - PHNE_38678 累積 ARPA transport パッチ(2009 年 4 月)

libc、pthread、ld(1)、及びリンカーツール用の現時点で最新の次の HP 推奨パッチもインストールしてください。

- PHCO_33282 pthread ライブラリ累積パッチ(2006 年 10 月)
- PHCO_35743 libc 累積パッチ(2007 年 1 月)
- PHSS_37516 ld(1)及びリンカーツールの累積パッチ(2007 年 12 月)

X-11 転送にはフォワード先のサーバ機に以下のパッチもインストールして下さい。

- PHSS_34102 XClients パッチ(2005年12月)
- PHSS_35711 X/Motif Runtime Periodic パッチ(2006年12月)
- PA-RISC 及び IA-64 (Itanium) 上の HP-UX 11i v2:
 - HP-UX 11i v2 用の B.11.23.0409.3 パッチバンドル(2004年9月)
 - PHCO_34191 libc 累積パッチ(2003年3月)
 - PHCO_36323 pthread ライブラリ累積パッチ(2007年8月)
 - PHSS_37492 リンカー及び fdp 累積パッチ(2007年12月)
 - Kerberos Client D.1.6.2 (2007年12月)
 - PHNE_34788 累積 STREAMS パッチ(2007年5月)
 - PHNE_37395 累積 ARPA transport パッチ(2007年12月)

X-11 転送にはフォワード先のサーバ機に以下のパッチもインストールして下さい。

- PHSS_34159 XClients パッチ(2006年2月)
- PHSS_35046 X/Motif Runtime Periodic パッチ(2006年10月)
- PA-RISC 及び IA-64 (Itanium)上の HP-UX 11i v3:
 - PHCO_36551 pthread ライブラリ累積パッチ(2007年3月)
 - PHSS_37202 リンカー及び fdp 累積パッチ(2007年10月)
 - Kerberos Client D.1.6.2 (2007年12月)

HP-UX 11i v1 で PAM ケルベロスが利用される場合は、上記以外にケルベロス関連の以下のパッチが必要です。

- PHCO_34214, libpam_unix cumulative patch(2006年7月)
- PHNE_25779, LDAP-UX Integration B.02.00 cumulative patch(2002年3月)
- PHSS_33384, KRB5-Client Version 1.0 cumulative patch(2005年6月)